

2012年度事業計画

自 2012年4月 1日

至 2013年3月31日

日本ヒマラヤ協会規約第4条に定める事業を実施する。

1 ヒマラヤ地域における研究と情報の収集・整理とその公表

(1) 研究

会員の自発的活動によりヒマラヤ地域に関する研究を進めると共に、会員外の研究成果も収集し、これらを公表する。

(2) 情報の収集・整理

会員内外から広くヒマラヤ地域に関する登山情報、地域情報を収集・整理し、会員への情報提供を図る。

(3) 研究成果や情報の公表

会員への情報提供を基本とし、その方法として機関誌「ヒマラヤ」を活用する。また、広く会員外への情報提供も実施し、その方法として研究集会、地方集会及びホームページ等を活用する。

2 ヒマラヤ地域と関連地域への登山隊・踏査隊・調査隊の派遣と結果の公表

3 機関誌その他の刊行物の発行

(1) 機関誌の発行

機関誌「ヒマラヤ」を年4回（発行時期：6月、9月、12月、3月）発行する。

(2) 「神々の座・挑戦の記録、8000m峰及び7000m峰」の再版

(3) 会員の自発的活動によるヒマラヤ研究成果の発行

3 各種研究会・研修会・集会の開催

(1) ヒマラヤ研究集会の開催

2013年3月第1日曜日に開催する。

(2) 華甲望年会の開催

2012年12月第2土曜日に開催する。

(3) 地方講演会の開催

2012年11月中旬、日本山岳文化学会及び長野県山岳協会との共催により長野県で開催する。

(4) 東京集会等の開催

2012年7月及び10月に東京集会、2013年1月に東京地区新年会を開催する。

(5) その他必要に応じて会合・地方集会等を開催する。

以上